

上流フェーズレビュー実践

限られたリソース・時間の中で実施するレビューで重大なリスク・問題を検出・除去するには、戦略的なレビュー実践が欠かせません。このコースでは、ソフトウェア開発に関するレビューに必要な運営要件、観点設定方法・実践方法を演習を通じて学びます。



コース詳細	
研修講座コード	PM011
受講料	¥51,700
開催予定	2日間（12時間） 2026-08-03(月)～2026-08-04(火)
開講時間	9:30-16:30（お昼休み 基本12:00から13:00まで）
前提知識	特になし
対象者	IT開発プロジェクト・レビューに関する一般的な知識と実務経験のある方
到達目標	システム/ソフトウェア開発における上流フェーズでのプロジェクト／プロダクトリスクの見極め方、およびリスクを低減するレビュー観点の設定・レビュー実践方法を把握する
講師	Software Quasol 安達賢二 https://www.softwarequasol.com/
備考	

研修内容

<1日目>
ソフトウェアレビューとは
レビューの全体像と個別詳細
レビューの問題点と原因
レビュープロセス解説
プロジェクト/プロダクトリスクの特定の評価
レビュー観点とは
レビュー観点はどこから來るのか
レビュー観点導出方法（概要）
レビュー観点導出演習
・題材と背景の説明
・観点設定
<2日目>
レビュー観点とは
レビュー観点導出方法（概要）
レビュー観点導出演習
・題材と背景の説明
・観点設定
・設定した観点の評価
・講評とまとめ
レビュー汎用観点リストとその活用方法
レビュー汎用観点リストと活用方法設定演習
・汎用観点リストの形状と粒度設定
・汎用観点リストの活用方法設定
・結果評価と講評・まとめ
全体まとめ
※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課
営業時間: 平日 9:00～17:00
お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>
電話：（011）816-9700